

アンケート調査時の情報提供用チラシ 構成案

富雄庄田線の路線再編に係る経緯について

※以下の内容を説明

- ・令和4年3月に奈良交通から傍示～学研北生駒駅の廃止を提示
- ・令和6年3月に市と奈良交通で協定を締結し、市が財政支援を行うことで、富雄庄田線の運行継続が決定
- ・事業者による運行継続ができないため、現在の利用状況の分析や地域ニーズの把握を踏まえて、利便性向上による利用者の増加と運行の効率化が必要
- ・富雄庄田線の路線再編案として「学研北生駒駅での路線分割」を検討

※資料3 P. 1の内容を記載

どうしてバスを利用する必要があるのか

※以下の内容を説明

- ・地域公共交通は免許や自動車を持っていない人でも使うことができる移動手段
- ・免許や自動車を持っていない人を含めた多くの人々が自由に移動できることで、まちに活気が生まれ、定住する人々の増加も期待される
- ・近年はコロナ禍の影響や2024年問題・少子高齢化等による運転手不足も課題
- ・地域に住む免許や自動車を持っていない人（高齢者や子どもたち）、将来の自分たちのために乗って維持することが必要

※地域公共交通のトリセツの2次元コードを掲載

※富雄庄田線の路線再編がより便利になる方法を探るためにアンケート調査を実施するのでぜひ多くの方に回答していただきたい旨を記載